

マニュアル／訓練

【質問8】  
【質問9】  
【質問10】

<西日本>

	【質問8】 緊急被ばく医療マニュアル類を整備	【質問9】 地方自治体による	【質問10】 機関独自の	緊急被ばく医療に関連した訓練を実施していますか。
二次被ばく医療機関／ 災害拠点病院	はい 14 いいえ 2	87.5% 13 12.5% 3	81.3% 14 18.7% 2	87.5% 12.5%
二次被ばく医療機関／ 非災害拠点病院	はい 1 いいえ 0 未回答 1	50.0% 1 0.0% 1 50.0% 0	50.0% 1 50.0% 1 0.0% 0	50.0% 50.0% 0.0%
初期被ばく医療機関／ 災害拠点病院	はい 13 いいえ 6 未回答 0	68.4% 14 31.6% 5 0.0% 0	26.3% 14 73.7% 5 0.0% 0	73.7% 26.3% 0.0%
初期被ばく医療機関／ 非災害拠点病院	はい 9 いいえ 17	34.6% 2 65.4% 24	7.7% 2 92.3% 21	19.2% 80.8%
合計	はい 37 いいえ 25 未回答 1 合計 63	58.7% 21 39.7% 42 1.6% 0 100.0% 63	33.3% 34 66.7% 29 0.0% 0 100.0% 63	54.0% 46.0% 0.0% 100.0%

－ 「いいえ」のほとんどが新たに初期または二次被ばく医療機関の指定を受けた病院

【質問11】

その訓練はどのように実施されていますか

<西日本>

	複数回答
国、県、自治体と行う訓練	29
医療機関独自	9
その他	4
回答無し	30

【質問12】

院内独自の訓練を行っている場合、どのような職種を対象にしていますか？

<西日本>

回答9機関の内訳(複数回答)

医師	9
看護師	9
診療放射線技師	8
臨床検査技師	4
事務職	8
その他	0

**研修**

【質問13】

被ばく医療の人材育成の為、院内で独自の研修を行っていますか？

<西日本>

二次被ばく医療機関／ 災害拠点病院	はい	3	18.8%
	いいえ	13	81.2%
二次被ばく医療機関／ 非災害拠点病院	はい	0	0.0%
	いいえ	2	100.0%
初期被ばく医療機関／ 災害拠点病院	はい	1	5.3%
	いいえ	18	94.7%
初期被ばく医療機関／ 非災害拠点病院	はい	1	3.8%
	いいえ	25	96.2%
合計	はい	5	7.9%
	いいえ	58	92.1%

－ ほとんどが「いいえ」。

【質問14】院内研修はどのくらいの割合で受講していますか？

<西日本>

	【医師】	【看護師】	【診療放射線 技師】	【臨床検査技 師】	【事務職】	【その他】
回答数	5	5	5	5	5	0
100%近い	0	0	1	0	1	0
50%以上	1	1	1	1	0	0
50%以下	4	4	3	3	4	0
0%に近い	0	0	0	1	0	0

- － 回答数は非常に少ない。
- － 院内研修は医師、看護師に対しても少ない。回答5機関のうち、4機関で50%以下

【質問15】

被ばく医療に直接携わるとされる方以外にも院内の全員に対して被ばく医療の研修・講習を企画していますか？

<西日本>

TTL	はい	4	6%
	いいえ	17	27%
	未回答	42	67%
合計		63	100%

－ 未回答が多く「はい」は少ない

【質問16】 緊急被ばく医療に携わる方は、院外の被ばく医療の研修・訓練に、全体的にどのくらいの頻度で参加していますか？

＜西日本＞

1年に数回参加している	10
1年に1回は参加している	23
2～3年に1回参加している	14
4～5年に2回参加している	3
参加していない	0
未回答	13
合計	63

－ 研修・訓練の頻度は1年に1回以下が40機関／63.5%

【質問17】 研修・訓練後、習得した内容が病院に役立っていると思いますか？

＜西日本＞

TTL	役立った	30	48%
	役立たなかった	2	3%
	分からない	15	24%
	その他	14	22%
	未回答	2	3%
合計		63	100%

－ 研修・訓練後、習得した内容が病院に役立ったと答えている機関が30機関／48%

その他の内容

サーベイ、説明等で役立つと考えている

実働の医療活動は機会がないが、意識向上には寄与している。

当院での被ばく医療ではなく、福島で役に立った

被ばく医療活動の経験がなく、わからない

現実的な対応を必要とする場面に遭遇していない

緊急被ばく医療に携わらなかったため

現在、活用機会がないため不明

－ 未研修職員の知識習得・指導に役に立っている

今後役に立つものとする。

2011年度に1度学習会を持ったのみで評価わからない

被ばく医療活動が実際に行われたことが無い為、評価が出来ません

今後院内で研修会開催予定

わからない

現時点で役立ったとは評価できないが、受講者は今後の院内の指導的役割を果たすことが期待されており、その面で成果はあったと考える。

【質問18】 前問で「役立たなかった」に記入した方は、その理由をご記入下さい。

回答数1: 被ばく疑いの患者が来院しただけで報道・議員・官庁からのTelで現場はかきまわされ、マニュアル作成上、報道体制、公報体制の必要性を感じた。外がうるさい！

**被災く医療体制/チーム**

【質問19】 現在、貴病院には被災く医療に対応するスタッフを決めていますか？

<西日本>

	はい	いいえ	未回答
二次被災く医療機関/災害拠点病院	11	4	1
二次被災く医療機関/非災害拠点病院	0	2	2
初期被災く医療機関/災害拠点病院	10	9	1
初期被災く医療機関/非災害拠点病院	4	21	1
合計	25	36	2
	68.8%	25.0%	6.2%
	0.0%	100.0%	52.6%
	47.4%	15.4%	80.8%
	3.8%	39.7%	57.1%
	3.2%	100.0%	
合計	63		

－ 被災く医療に対応するスタッフを決めているところの26機関、36機関は決めていない  
 決めていない36機関のうち、21機関は支援・協力機関または新規被災く医療機関

【質問20】 被災く医療チームの構成

<西日本>

中央圏	【リーダー】	【医師】	【看護師】	【診療放射線技師】	【臨床検査技師】	【専務職】	【その他】
二次被災く医療機関/災害拠点病院	2	4	5	4	1	3	1
二次被災く医療機関/非災害拠点病院							0
初期被災く医療機関/災害拠点病院	1	3	4	3	1	2	1
初期被災く医療機関/非災害拠点病院	1	1	3	2		1	7

<（参考）支援・協力機関または新規を除く>

	はい	いいえ	未回答
二次被災く医療機関/災害拠点病院	8	2	1
二次被災く医療機関/非災害拠点病院	0	2	2
初期被災く医療機関/災害拠点病院	5	7	3
初期被災く医療機関/非災害拠点病院	4	4	1
合計	16	15	2
	48.5%	45.5%	6.0%
	100.0%		
合計	33		

－ 被災く医療に対応するスタッフを決めているところが19機関、9機関は決めていない

<（参考）支援・協力機関または新規を除いた場合>

中央圏	【リーダー】	【医師】	【看護師】	【診療放射線技師】	【臨床検査技師】	【専務職】	【その他】
二次被災く医療機関/災害拠点病院	2	2	6	4	1	3	1
二次被災く医療機関/非災害拠点病院							0
初期被災く医療機関/災害拠点病院	1	3	4	4	0	2	0
初期被災く医療機関/非災害拠点病院	1	1	2	2	0	1	0

【質問21】

緊急被ばく医療担当医師や被ばく医療専門の方々の所属をご記入ください。複数の科に所属している方は、記入欄一つ分に併せてご記入ください。

<西日本>

被ばく医療担当医師等の所属別 人数	救急科	放射線治療科	麻酔科	外科系	その他
二次被ばく医療機関／災害拠点病院	165	20	0	6	51
二次被ばく医療機関／非災害拠点病院	0	1	0	0	0
初期被ばく医療機関／災害拠点病院	14	3	3	16	25
初期被ばく医療機関／非災害拠点病院	0	0	0	2	9

施設／設備

【質問22】

汚染患者受け入れ施設、設備等について

<西日本>

		【除染施設】あ る・無し	【除染施設】増 設計画あ る・無し	【シャワー】あ る・無し	【シャワー】増 設計画あ る・無し	【質問22-簡 易無菌設備】増 設計画あ る・無し	【質問22-簡 易無菌設備】増 設計画あ る・無し	【質問22-排 水設備】増 設計画あ る・無し	【質問22-排 水設備】増 設計画あ る・無し	【質問22-排 気設備】増 設計画あ る・無し	【質問22-排 気設備】増 設計画あ る・無し
二次被ばく医療機関／ 災害拠点病院	ある	11	1	13	1	8	1	8	1	8	1
	なし	5	9	3	9	7	10	8	9	8	9
	未回答	0	6	0	6	1	5	0	6	0	6
二次被ばく医療機関／ 非災害拠点病院	ある	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
	なし	2	1	1	0	1	0	2	1	2	1
	未回答	0	1	0	2	0	2	0	1	0	1
初期被ばく医療機関／ 災害拠点病院	ある	9	0	10	2	4	0	3	0	5	0
	なし	10	16	9	14	15	17	16	17	14	17
	未回答	0	3	0	3	0	2	0	2	0	2
初期被ばく医療機関／ 非災害拠点病院	ある	2	1	7	1	1	1	3	1	2	2
	なし	24	23	19	22	25	22	23	23	24	22
	未回答	0	2	0	3	0	3	0	2	0	2
合計	ある	22	2	31	4	14	2	14	2	15	3
	なし	41	49	32	45	48	49	49	50	48	49
	未回答	0	12	0	14	1	12	0	11	0	11

二次被ばく医療機関／ 災害拠点病院	ある	68.8%	6.3%	81.3%	6.3%	50.0%	6.3%	50.0%	6.3%	50.0%	6.3%
	なし	31.3%	56.3%	18.8%	56.3%	43.8%	62.5%	50.0%	56.3%	50.0%	56.3%
	未回答	0.0%	37.5%	0.0%	37.5%	6.3%	31.3%	0.0%	37.5%	0.0%	37.5%
二次被ばく医療機関／ 非災害拠点病院	ある	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	なし	100.0%	50.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%	50.0%	100.0%	50.0%
	未回答	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%
初期被ばく医療機関／ 災害拠点病院	ある	47.4%	0.0%	52.6%	10.5%	21.1%	0.0%	15.8%	0.0%	26.3%	0.0%
	なし	52.6%	84.2%	47.4%	73.7%	78.9%	89.5%	84.2%	89.5%	73.7%	89.5%
	未回答	0.0%	16.7%	0.0%	15.8%	0.0%	10.5%	0.0%	10.5%	0.0%	10.5%
初期被ばく医療機関／ 非災害拠点病院	ある	7.7%	3.8%	26.9%	3.8%	3.8%	3.8%	11.5%	3.8%	7.7%	7.7%
	なし	92.3%	88.5%	73.1%	84.6%	96.2%	84.6%	88.5%	88.5%	92.3%	84.6%
	未回答	0.0%	7.7%	0.0%	11.5%	0.0%	11.5%	0.0%	7.7%	0.0%	7.7%
合計	ある	34.9%	3.2%	49.2%	6.3%	22.2%	3.2%	22.2%	3.2%	23.8%	4.8%
	なし	65.1%	77.8%	50.8%	71.4%	76.2%	77.8%	77.8%	79.4%	76.2%	77.8%
	未回答	0.0%	19.0%	0.0%	22.2%	1.6%	19.0%	0.0%	17.5%	0.0%	17.5%



患者受け入れ

【質問23】

汚染患者は、現場で除染されていない汚染患者でも受け入れられますか？

<西日本>

施設	はい	いいえ	割合
二次救急医療機関	13	0	81.3%
災害拠点病院	3	0	18.7%
二次救急医療機関	0	0	0.0%
非災害拠点病院	2	100.0%	100.0%
初期救急医療機関	8	0	42.1%
災害拠点病院	9	0	47.4%
初期救急医療機関	2	10.5%	10.5%
災害拠点病院	5	19.2%	19.2%
初期救急医療機関	17	65.4%	65.4%
非災害拠点病院	4	15.4%	15.4%
未回答	26	41.3%	41.3%
はい	31	49.2%	49.2%
未回答	6	9.5%	9.5%

一 全体で半数はいいえで、6機関は答えていない、二次でも5機関はいいえ

【質問24】

上記質問23で「いいえ」の場合、院外の専門家の助言があれば、現場で除染されていない汚染患者でも受け入れられますか？

<西日本>

施設	はい	いいえ	割合
二次救急医療機関	2	0	66.7%
災害拠点病院	1	0	33.3%
二次救急医療機関	0	0	0.0%
非災害拠点病院	1	50.0%	50.0%
未回答	1	50.0%	50.0%
初期救急医療機関	5	55.6%	55.6%
災害拠点病院	4	44.4%	44.4%
初期救急医療機関	10	58.8%	58.8%
非災害拠点病院	6	33.3%	33.3%
未回答	11	59%	59%
はい	17	54.8%	54.8%
いいえ	12	38.7%	38.7%
未回答	2	6.5%	6.5%

一 【質問23】でいいえと答えた31機関中17機関、過半数が専門家の助言があれば「はい」に転じている  
一 それでもないいいえの機関が二次で2機関、初期では10機関ある

【質問25】 汚染患者受け入れ入院施設

<西日本>

施設	【救急医療機関】	【核医学病室】	【救急一般病室】	【その他】
ベッド数 中央直	1	1	2	8
二次救急医療機関	0	3	0	2
非災害拠点病院	0	0	0	3
初期救急医療機関	0	0	1	0
災害拠点病院	0	0	1	0

一 汚染患者受け入れ入院施設としては二次救急医療機関の核医学病室、核医学病室が「あげられている

<（参考）支援・協力機関または新規を除いた場合>

施設	はい	いいえ	割合
二次救急医療機関	10	0	90.9%
災害拠点病院	1	0	9.1%
二次救急医療機関	0	0	0.0%
非災害拠点病院	2	100.0%	100.0%
初期救急医療機関	5	0	41.7%
災害拠点病院	5	0	41.7%
初期救急医療機関	2	16.8%	16.8%
災害拠点病院	4	50.0%	50.0%
初期救急医療機関	0	0.0%	0.0%
非災害拠点病院	19	57.6%	57.6%
はい	12	36.4%	36.4%
未回答	2	6.0%	6.0%

<（参考）支援・協力機関または新規を除いた場合>

施設	はい	いいえ	割合
二次救急医療機関	1	0	100.0%
災害拠点病院	0	0	0.0%
二次救急医療機関	1	0	100.0%
非災害拠点病院	1	0	100.0%
未回答	1	0	100.0%
初期救急医療機関	3	0	100.0%
災害拠点病院	2	0	100.0%
初期救急医療機関	1	0	100.0%
非災害拠点病院	3	0	100.0%
未回答	0	0	0.0%
はい	5	0	100.0%
いいえ	6	0	100.0%
未回答	1	0	100.0%

<（参考）支援・協力機関または新規を除いた場合>

施設	【救急医療機関】	【核医学病室】	【救急一般病室】	【その他】
ベッド数 中央直	0	1	0	3
二次救急医療機関	0	0	0	0
非災害拠点病院	0	3	0	15
初期救急医療機関	0	0	0	0
災害拠点病院	0	0	0	0

一 汚染患者受け入れ入院施設としては二次救急医療機関の核医学病室、核医学病室が「あげられている

【質問26】 次のような働きを同時に何人まで受け入れられるか？

<西日本>

	【Ⅰ】 緊急救命処置を優先する汚染患者		【Ⅱ】 緊急に救命処置を行う必要がない汚染患者		【Ⅲ】 汚染の状況がわからない患者		【Ⅳ】 汚染の状況がわからない患者		【Ⅴ】 汚染がない汚染患者	
	平均値	最大値	平均値	最大値	平均値	最大値	平均値	最大値	平均値	最大値
二次救急医療機関/災害拠点病院	1	2	2	6	2	10	1	3		
二次救急医療機関/非災害拠点病院	1	1	2	2	2	2	1	1		
初期救急医療機関/災害拠点病院	1	2	1	2	1	2	1	2		
初期救急医療機関/非災害拠点病院	0	2	2	10	2	10	1	10		

受け入れ患者数として

- 【Ⅰ】 緊急救命処置を優先する汚染患者は各グループとも平均 1人程度
- 【Ⅱ】 緊急に救命処置を行う必要がない汚染患者については二次の受け入れが多く初期から二次で1人~2人程度と増える
- 【Ⅲ】 汚染の状況がわからない患者については二次の受け入れが多く初期から二次で1人~2人程度と増える
- 【Ⅳ】 汚染の状況がわからない患者は各グループとも平均 1人程度

資機材

【質問27】

サーベイメータで配備数

<西日本>

配備数計	GM方式サーベイメータ	NaIシンチレーション	電離箱	β線用サーベイメータ	α線用サーベイメータ	中性子レムカウンタ	モニタα線用	モニタβ線用	Ge半導体検出器	個人線量計	個人線量計(シヨウカンカウンタ)	液体シンチレーションカウンタ	甲状腺計測器	その他の台数	合計	% to TTL
二次	85	62	29	24	30	9	9	6	5	4	568	8	8	21	689	67%
初期	60	27	34	8	0	2	0	0	0	2	277	0	0	13	423	33%
総数	145	89	63	32	30	11	9	6	5	6	846	8	8	34	1292	100%

機関当たり配備数

二次	4.7	3.4	1.6	1.3	1.7	0.5	0.5	0.3	0.3	0.2	31.6	0.4	0.4	1.2	43.3	
初期	1.3	0.6	0.8	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.2	0.0	0.0	0.3	9.4	
総数	2.3	1.4	1.0	0.5	0.5	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	13.4	0.1	0.1	0.5	20.5	

サーベイメータで配備数が多いのは順に

- GM方式サーベイメータ
- NaIシンチレーション
- 電離箱
- 個人線量計(ポケット線量計)

NaIシンチレーションの検出器

- サーベイメータ- 検出器台数では二次救急医療機関の保有が全体の67%

サーベイメータで配備数が少ないのは

- モニタα線用β線用
- Ge半導体検出器
- 液体シンチレーションカウンタ
- 全身計測器
- 甲状腺計測器
- 中性子レムカウンタ
- α線用β線用サーベイメータ

<(参考) 医療・協力機関または病院を除いた場合>

	【Ⅰ】 緊急救命処置を優先する汚染患者		【Ⅱ】 緊急に救命処置を行う必要がない汚染患者		【Ⅲ】 汚染の状況がわからない患者		【Ⅳ】 汚染がない汚染患者	
	平均値	最大値	平均値	最大値	平均値	最大値	平均値	最大値
二次救急医療機関/災害拠点病院	1	2	2	4	2	4	1	3
二次救急医療機関/非災害拠点病院	1	1	2	2	2	2	1	1
初期救急医療機関/災害拠点病院	1	2	1	2	1	2	1	2
初期救急医療機関/非災害拠点病院	1	2	3	10	3	10	1	5

受け入れ患者数として

- 【Ⅰ】 緊急救命処置を優先する汚染患者は各グループとも平均 1人程度
- 【Ⅱ】 緊急に救命処置を行う必要がない汚染患者については二次の受け入れが多く初期から二次で1人~3人程度と増える
- 【Ⅲ】 汚染の状況がわからない患者については二次の受け入れが多く初期から二次で1人~3人程度と増える
- 【Ⅳ】 汚染がない汚染患者は各グループとも平均 1人程度

資機材

【質問27】

サーバーメーターで配備数  
 <(参考)交換・処分機罩または新設を添いた場合>

配備数計	GM管式サーバーイメータ	β線用サーバーイメータ	α線用サーバーイメータ	中性子レムカウンタ	標モータα線用	標モータβ線	Ce半導体検出器	液体シンチレーションカウンタ	個人被ばく線量計	全身計測装置	甲状腺計測装置	その他の台数	% to TTL
二次	77	58	22	30	6	9	6	5	4	8	8	14	81%
初期	32	10	8	0	2	0	0	0	1	0	0	7	18%
総数	109	68	30	30	8	9	6	5	5	8	8	21	100%

機罩当たりの配備数

二次	5.9	4.5	1.8	2.3	0.5	0.7	0.5	0.4	0.3	0.6	0.6	1.1	62.3
初期	1.6	0.5	1.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.4	9.5
総数	3.3	2.1	1.3	0.9	0.2	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.6	30.3

サーバーメーターで配備数が多いのは  
 - GM管式サーバーメーター  
 - NaIシンチレーション  
 - 電機箱  
 - 個人被ばく線量計(ポケット線量計)

サーバーメーターで配備数が少ないのは  
 - 液体シンチレーションカウンタ  
 - β線用サーバーメーター  
 - Ce半導体検出器  
 - 標モータα線用β線用  
 - 全身計測装置、甲状腺計測装置

- サーバーメーター-標保有台数では二次被ばく医療の保有が圧倒的に多い-全体の9割

【質問27】 各サーバーメーター保有機罩を母数にした場合の保有率

<西日本>

サーバーメーター	GM管式サーバーイメータ	NaIシンチレーション	電機箱	β線用サーバーイメータ	α線用サーバーイメータ	中性子レムカウンタ	標モータα線用	標モータβ線	Ce半導体検出器	液体シンチレーションカウンタ	個人被ばく線量計	全身計測装置	甲状腺計測装置	その他の台数	合計
保有機罩	51	40	41	10	7	12	6	4	6	7	54	8	8	27	281
点検有 計	40	26	29	6	5	7	4	2	2	3	27	7	6	12	176
点検率	78.4%	65.0%	70.7%	60.0%	71.4%	58.3%	66.7%	50.0%	33.3%	42.9%	50.0%	87.5%	75.0%	44.4%	62.6%
チェンクンダソース有	15	12	12	5	3	1	2	1	4	1	8	7	7	4	82
チェンクンダソース無	29.4%	30.0%	29.3%	50.0%	42.9%	8.3%	33.3%	25.0%	66.7%	14.3%	14.8%	87.5%	87.5%	14.8%	29.2%
操作できる人の有 計	48	36	40	10	6	10	4	2	3	4	44	8	8	27	250
操作できる人の有 率	94.1%	90.0%	97.6%	100.0%	85.7%	83.3%	66.7%	50.0%	50.0%	57.1%	81.5%	100.0%	100.0%	100.0%	89.0%

【質問28】資機材の数量

< 西日本 >

配備数計	放射性ダスト 用防護・防護 マスク(半面)	放射性ダスト 用防護・防護 マスク(全面)	汚染防護衣	TTL	% to TTL
二次	98	36	428	562	27.1%
初期	474	113	923	1,510	72.9%
配備総数	572	149	1,351	2,072	100.0%

機関当たり配備数

二次	5.4	2.0	23.8	31.2
初期	10.5	2.5	20.5	33.6
総数	9.1	2.4	21.4	32.9

< (参考) 支援・協力機関または新規を築いた場合 >

配備数計	放射性ダスト 用防護・防護 マスク(半面)	放射性ダスト 用防護・防護 マスク(全面)	汚染防護衣	TTL	% to TTL
二次	98	28	410	536	33.1%
初期	439	108	535	1,082	66.9%
配備総数	537	136	945	1,618	100.0%

機関当たり配備数

二次	7.5	2.2	31.5	41.2
初期	22.0	5.4	26.8	54.1
総数	16.3	4.1	26.6	49.0

【質問29】養生資材の数量(あり/ない回答)

< 西日本 >

	養生用ビニールシート	【養生資材】患者搬送用シート (シヤラ等)	除染剤(壁面、機器の除染用)
二次被災(医療機関/災害拠点病院)	あり なし 未回答	13 3 未回答	81.3% 18.7% 0.0%
二次被災(医療機関/災害拠点病院)	あり なし 未回答	5 11 未回答	31.2% 68.8% 0.0%
初期被災(医療機関/災害拠点病院)	あり なし 未回答	11 8 未回答	57.9% 42.1% 0.0%
初期被災(医療機関/災害拠点病院)	あり なし 未回答	4 14 未回答	21.1% 73.7% 5.2%
TTL	あり なし 未回答	2 48 未回答	26.9% 69.2% 3.9%
		2 11 4	7.7% 50.8% 3.2%
		1 14 5	84.6% 76.2% 6.3%
		23 44 4	88.5% 76.2% 3.2%
		2 11 2	7.7% 17.5% 7.7%
		2 48 4	84.6% 76.2% 6.3%
		23 44 4	88.5% 76.2% 3.2%
		2 11 2	7.7% 17.5% 7.7%
		2 48 4	84.6% 76.2% 6.3%
		23 44 4	88.5% 76.2% 3.2%

< (参考) 支援・協力機関または新規を築いた場合 >

	養生用ビニールシート	【養生資材】患者搬送用シート (シヤラ等)	除染剤(壁面、機器の除染用)
あり	11	4	8
なし		7	2
未回答	1		1
あり	1		1
なし		1	
未回答	1		1
あり	8	4	4
なし	4	8	7
未回答			1
あり	2		
なし	6	8	8
未回答			
あり	22	8	13
なし	10	24	17
未回答	1	1	3